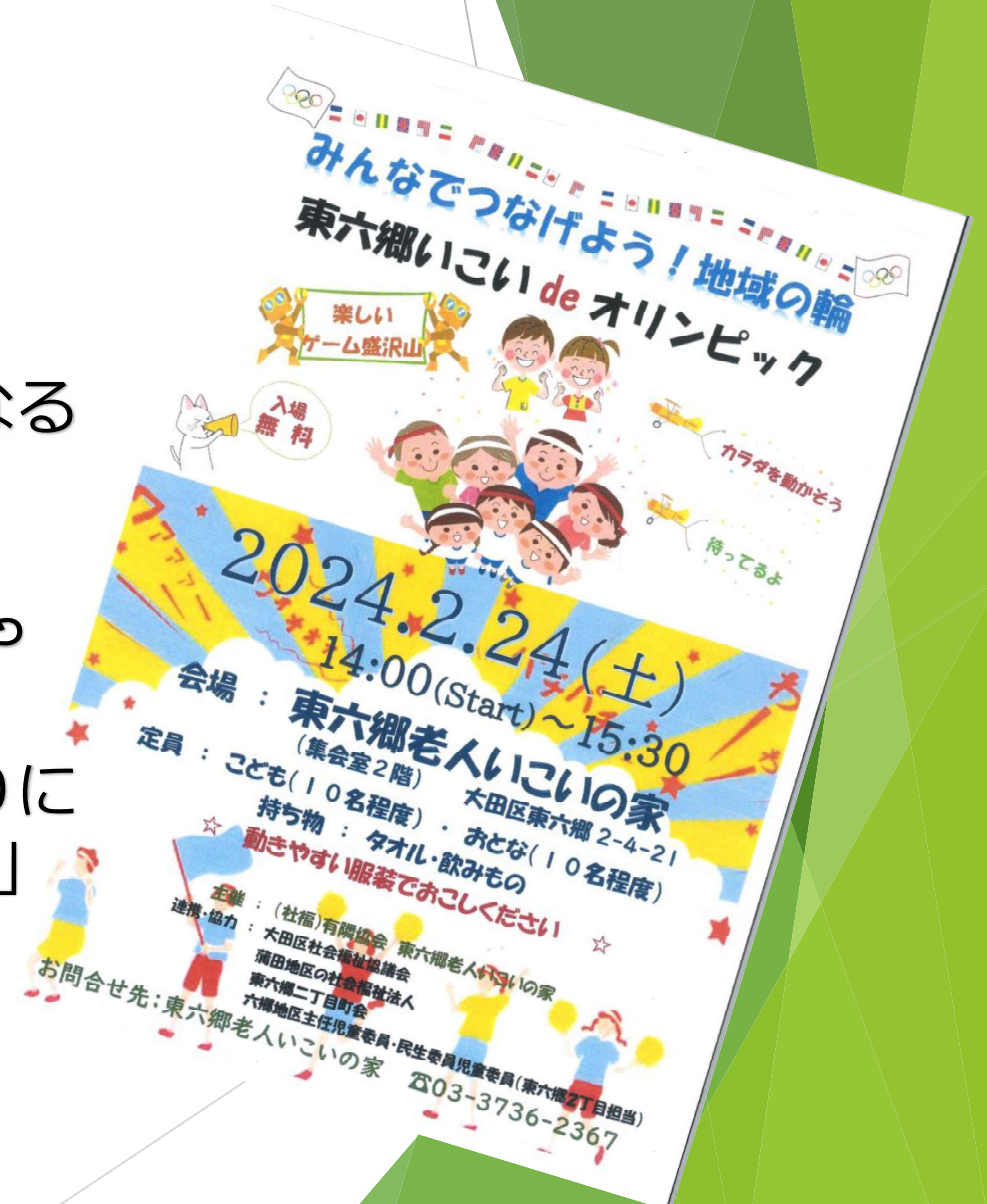


社会福祉法人協議会の各エリアの状況

● 蒲田地区

- ・ 東六郷いこいの家(有隣協会)を活用した多世代の居場所づくりの実施しました。
いこいの家を利用されている高齢者と地域の気になる子どもたちの居場所として、プレイベントとして「東六郷いこいdeオリンピック」を実施。
高齢者11名 子ども10名の21名が参加して、競争やゲームを楽しみました。
イベントを通じて地域の高齢者と子どもが顔見知りになり、いこいの家が登録している「子どもSOSの家」の周知にもつながりました。



社会福祉法人協議会の各エリアの状況

●大森地区

- ・大森地区では、社会福祉法人で池上祭りに社会福祉法人協議会のブースを出展しました。
不登校の居場所を実施している団体と協働でブースを出し、子どもたちの活躍の場の提供と社会福祉法人のPRを行いました。
- ・令和6年度は、分科会形式で「地区の資源帳の作成」「フードパントリー実施の検討」「職員研修」「多世代の居場所」の4つの分科会で地域公益的活動の推進を図っていきます。





幸せのおすそわけ会

静養室

- [illegible]

社会福祉法人協議会の各エリアの状況

● 荦谷羽田地区

- ・ 令和5年度は地域での課題の共有の他大田区ではじまった重層的支援体制整備事業について検討する会を持ちました。
- ・ 現在、令和6年度取り組みとして社会福祉法人が合同でエリアの特色でもある地域のお祭り(いつつの輪等)に参加する方向で検討しています。

